



infor

プロセス製造

# Infor CloudSuite PLM for Process (Optiva)~プロセス製造業向け製品ライフサイクル管理

## 市場投入を迅速化する

今日のグローバル市場では、変化し続ける顧客のニーズに合わせて製品を市場に投入するだけでは不十分です。収益を拡大し、競争力を維持するためには、メーカーは、規制へのコンプライアンスを確保しながら、製品開発サイクル時間を短縮し、製品をより迅速に市場に投入する必要があります。

Infor CloudSuite™ PLM for Process (Optiva)は、プロセス製造業向けに設計された最新の製品ライフサイクル管理 (PLM) ソリューションです。どれほど複雑で分散した組織であっても、CloudSuite PLM for Processがあれば、ERPシステムとシームレスに連携して、組織全体にわたって製品に関わるデータとプロセスを統合し、唯一無二の製品レコードを活用できるようになります。

## より優れたコラボレーションを実現する

Infor® CloudSuite PLM for Processがあれば、新製品の開発と導入(NPDI)やプロジェクト管理(PM)などの主要なプロセスにかかる時間を短縮し、あらゆる規制コンプライアンス要件への対応を簡素化することができます。また、コラボレーションを促進することで、イノベーションの質とスピードを改善し、組織全体の可視性を高めることができます。

## 研究開発の価値を最大化し、製品開発をスピード化する

多くの組織において、研究開発部門は、イノベーションとビジネス成長を創造する場所であり、コンプライアンスのオーナー(または少なくとも重要な関係者)でもあります。しかし、そのオペレーションがサイロ化されているようでは、成果を出すことはできません。

CloudSuite PLM for Processは、複数の業務部門がデータにアクセスできるように、製品やプロジェクトに関するすべての情報を1か所に保管します。これによって、営業、マーケティング、オペレーション、品質管理の部門にわたって、より全体的な視点から可視化することができます。ひとつのシステムを使って、それぞれのチームがやり取りして貢献することができれば、変更管理にかかるコストが少なくなり、生産性は高まります。

その結果、より低いコストで、より短期間に製品開発を行えるようになり、リスクを大幅に低減することができます。また、パフォーマンスや状況、要件、コストをリアルタイムに可視化できるだけでなく、製品ポートフォリオのレビューおよび分析、プロジェクトの段階的な管理といったプロセスを自動化することができます。

さらに、CloudSuite PLM for Processを使えば、品質やラベルの問題の変更管理から、プラントのローカリゼーション、新製品の開発・導入プロセス全体のプロジェクト管理まで、さまざまなプロセスにおける反復的な作業をなくすることができます。CloudSuite PLM for Processがあれば、プロジェクトへの応答性を高めてより構造的に管理し、次のような点を実現することができます。

- タスクと割当の管理、リアルタイムなプロジェクトのフィードバック機能で、研究開発チームの効率を高めます。
- 原材料を改善し、サプライヤ（原材料、包装材あるいは完成品の調達先）のイネーブルメントを効率化することによって、コストを削減し、品質およびコンプライアンスを高めます。
- 新しい原材料を最適に導入できるように合理化プロセスを簡素化し、利点を損なわずに材料費のムダをなくします。
- 独自のステージゲートプロセス機能で、すべてのアプリケーション、検証プロセス、ワークフローを完全統合し、データの再入力の必要性をなくします。

## 変化する顧客と規制要件に対応する

食品、飲料、化学、ライフサイエンスのメーカーにとって、変化し続けるだけでなく、製品によっては重複する可能性のある規制要件に対応することは、研究開発の大きな課題です。特に、加工生鮮食品などの新興分野に参入しようとする場合は、尚更でしょう。Cloud Suite PLM for Processは、製品の市場投入を迅速化するとともに、進化し続ける規制要件に対応できるように支援します。

規制は不変ではありません。より厳しい安全基準のために進化し続けており、国によっても異なります。化学品の報告義務、レストランの新しいラベル表示規制、あるいは全ての消費材 (CPG)セグメントにおける成分の原産国の開示など、要求されるすべてのデータを管理するのは、手に負えないことのように思われます。

さらに複雑なのは、製品が複数のカテゴリーに該当する可能性がある場合です。例えば、食品会社が、栄養補助食品を導入する、あるいは新しい成分を採用するとすれば、食品というよりは、むしろライフサイエンスに近くなります。

一方で、化学会社は、食品素材からパーソナルケア製品まで、さまざまなニッチ分野への参入を進めています。CloudSuite PLM for Processがあれば、このようなすべての顧客要求や規制要件に容易に対応できるようになります。CloudSuite PLM for Processは、仕様管理と製品情報管理をグローバルに統合することで、以下の点を実現します。

- 原料明細、安全データシート(SDS)などの業界固有のラベルに対応し、マーケティング要件や規制要件を満たした文書を自動作成します。
- 食品、化学品、その他の消費材製品のラベル表示や栄養表示など、世界中の規制当局へのコンプライアンスに対応します

- Infor Document Managementの中央ファイルリポジトリで、主要な文書を維持管理することができます。処理内容に応じた文書の提供、ホームページのウィジェットとしての文書の活用、高度な検索機能など、製品やプロジェクトに関わる文書(ラベルのワークブックやサプライヤの文書を含む)を、非常に柔軟に活用できるようになります。

## より効果的なコラボレーションを実現する

今日の職場環境におけるコラボレーションは重要です。CloudSuite PLM for Processは、異なるチームがつながることで、優れたコラボレーションを実現できるように支援します。複数のチームが、共通の関心を持つコミュニティで作業し、より効果的にコラボレーションして、プロセスを改善しより迅速に行動することで、生産性が高まり、より良い成果を出せるようになります。CloudSuite PLM for Processは、次のようにユーザーを支援することで、仕事のやり方を変革します。

- 社内外のすべての関係者が、正確で完全なデータを維持する。
- 生産のパフォーマンス目標を達成し、リスクを最小限に抑えて、拡張性を高める。
- サンプル要求とフィードバックを継続的に検証し、リアルタイムに可視化して、意思決定を強化する。

## 既存製品を改善する

新製品の開発と同様に、既存製品を継続的に改善・最適化して、コスト効率を高めることも重要です。特に、原材料の可用性やコスト、特性が時間とともに変化するような場合は尚更です。CloudSuite PLM for Processは、製品ポートフォリオを幾通りにも最適化できるツールを提供することで、次のようなメリットを容易に実現できるように支援します。

- 製品の処方、レシピ、パッケージ、完成品、応用、家庭レシピのシミュレーションやモデリング機能を使って、目標とする仕様を可能な限り低コストで実現するとともに、コンプライアンスに対応する。

- スケールメリットを活用した調達を増やし、コンプライアンスと規制要件を担保し、知識共有を推進できるように、すべての製品ラインと事業部にわたってシミュレーションとモデル化を行う。
- 研究開発データと運用データを統合した材料分析モデリングで、製品実績に基づく処方を作成する。

## オペレーションを合理化する

メーカーは、より優れた製品をより早く開発し、製品の効果を高めて、コーディング開発しなくても市場のニーズに適応し、複雑な規制コンプライアンスに確実に対応できなければなりません。CloudSuite PLM for Processは、メーカーが自社のオペレーションを合理化し、サプライヤとより緊密に連携し、新製品の導入および製品開発プロセス全体を管理できるようなツールを提供します。CloudSuite PLM for Processが提供するの、次のようなツールです。

**深淵な統合機能：**CloudSuite PLM for Processは、ERPシステムと緊密に統合して、アプリケーション間の継続性を担保します。消費者レベルのユーザーエクスペリエンスで、複数のビジネスソフトウェアを統合した一貫性のある情報を利用できるようになります。ユーザーは、必要なすべての情報を、必要な時に、必要な場所で、いつでも利用することができます。こうした情報は、コンテキストに応じたビジネスインテリジェンスとして、ユーザーに自動的に提示されます。

**役割ベースのダッシュボードと強力なパーソナライゼーションツール：**グラフや主要なメトリクス、優先度に関するアラート、お気に入りの検索照会など、よりの確な意思決定を迅速に行うために必要なすべての情報を、ひとつの画面に配置して一元的に管理することができます。アラートとワークフローを事前に定義することで、適切な担当者に重要な情報が自動配信されるようになります。CloudSuite PLM for Processは、社内外から集めたデータの唯一の情報ソースとなり、コンテキストに応じた情報をユーザーに提供します。

**ソーシャルコラボレーション**：SNSを社内で活用して、従業員同士のやり取りのスピードや範囲、価値を向上させることで、従業員の情報やシステムの活用方法、お互いとの関わり方が大幅に変わります。Infor Ming.le™は、パブリックコミュニティまたはプライベートコミュニティで同僚とつながり、情報やコンテンツ、会話を安全に共有することが可能な統合ソーシャルネットワーキング・プラットフォームです。部門や地域、時差を超えて、互いの知識や専門性を容易に活用できるようにすることで、より迅速に自信を持って意思決定ができるようになります。現在活用されていない価値や生産性を明らかにし、重要なコンテンツに関する検索可能なナレッジベースを作成して、組織全体でエキスパートのインサイトを活用することができます。

## 複雑な課題を解決する

CloudSuite PLM for Processは、ユーザビリティ、接続性、インサイトを新たなレベルに引き上げる最新技術を、消費者世界とビジネス世界の両方から活用することで、これまでのビジネスソフトウェアの常識を覆します。CloudSuite PLM for Processの革新的なテクノロジーを活用すれば、市場投入までの時間を短縮し、コストを削減し、品質と認定プロセスを向上させることができます。

30年以上にわたってPLMの専門知識を蓄積し、ビジネス課題の解決に取り組んできたインフォアは、プロセス製造業向けPLMソリューションの市場リーダーとして認められています。CloudSuite PLM for Processは、ひとつのプラットフォーム上でERPシステムの高度な統合を実現する、メーカーにとっての完全なエンドツーエンドソリューションとなります。

プロセス製造業に特化した機能を使って、製品処方モデリングや最小コスト処方を実現することができます。また、あらかじめ用意された業界に特化した拡張機能を、柔軟で使いやすいデザインの消費者レベルのユーザーインターフェイスで利用することで、ユーザーの生産性がさらに高まります。さらに、事前に定義したアラートやワークフローに従って、役割に応じた重要な情報を自動的に受け取ることができます。また、CloudSuite PLM for Processは、オンプレミスでもクラウドでも柔軟に実装方法を選択して利用することができます。

Infor CloudSuite PLM for Processは、唯一無二の情報ソースとなつてリアルタイムな可視性を実現することで、次のようにメーカーを支援します。

- 生産性を向上させて原価を削減します。
- 組織全体のコラボレーションを向上させます。
- すべての顧客の要件や規制へのコンプライアンス要件に容易に対応できます。
- 共通のユーザーインターフェイスを使って、アプリケーション間を迅速に移動できます。
- 並行する作業を結合あるいは排除します。
- ワークフローを自動化します。

[詳しくはこちら >](#)



インフォアは、業界特化型のビジネスアプリケーションをクラウドで提供しています。17,000人の社員が、170か国以上で68,000以上のお客様を支援しています。インフォアのソフトウェアは、お客様の業務の進化に向けたデザインとなっています。